

令和3年度分
公の施設の管理運営業務に係る指定管理者の自己評価及び担当課評価

市担当課記載欄
指定管理者記載欄

1 基本情報

施設名	天童市市民文化会館	担当課	文化スポーツ課
施設の設置目的	市民の文化の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする。		
指定管理者の名称	株式会社 東北共立		
選定方法及び指定期間	公募・非公募による選定	指定期間	平成30年4月1日～平成35年3月31日(5年間)
管理運営上の目標 (管理運営上の指定管理者の具体的な目標)	指標名	市民文化会館の年間利用者数	
	指標設定の趣旨	天童市民の文化の拠点であり、芸術鑑賞の場でもある当会館については、会館利用者数を増加させることが、本市の芸術文化振興の指針となるため。	
	今年度の目標値	100,000人	

2 利用状況

利用状況等の推移		H30	H31	R2	R3
		市民文化会館の年間利用者数	82,538	83,127	25,995
大ホール	利用可能日/稼働日	347/126	348/127	275/45	345/96
大集会室	利用可能日/稼働日	347/105	348/108	311/98	345/117
会議室 他	利用可能日/稼働日	347/336	348/336	312/283	345/313

3 管理経費等

単位:千円

指定管理者の収支状況 令和3年度	計 画		実 績	
	<収 入>		<収 入>	
	指定管理料	60,141	指定管理料	60,141
	事業収入(委託分)	18,050	事業収入(委託分)	11,370
	その他	300	その他	171
	合計	78,491	合計	71,682
	<支 出>		<支 出>	
	人件費	28,000	人件費	27,192
	維持管理経費	45,365	維持管理経費	40,063
	事業等経費	2,400	事業等経費	1,486
その他	2,670	その他	2,919	
合計	78,435	合計	71,660	
<収支差>		<収支差>		
<収入>-<支出>	56	<収入>-<支出>	22	

実管理運営に係る経費		H30	H31	R2	R3	
		市の収入	13,140	13,204	10,608	12,779
		(内、使用料収入)	0	0	0	0
		市の支出	83,736	83,949	96,651	95,428
		(内、指定管理料)	59,048	59,563	60,141	60,141
収入-支出	▲ 70,596	▲ 70,745	▲ 86,043	▲ 82,649		

4 業務評価

評価項目	具体的内容	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	特記事項	
管理体制に関する項目	維持管理業務の実施状況	施設内の清掃を定期的を実施し、常に清潔に保っているか。	A	通常清掃業務に加え、備品の消毒や、高頻度接触部位の重点清掃等を実施した。	A	通常の定期清掃のほか、ホールをはじめとした各会場の除菌清掃を徹底して行った。
		保守点検等は、協定書・業務仕様書に基づき適正に履行されているか。	B	協定書・仕様書に基づいた保守点検を行い、レコードサロンの機材等の点検も行った。	B	
		備品等は台帳を整備し適切に管理しているか。	B	備品の適切な維持管理のため、動作点検やメンテナンス等を行った。	B	
		修繕業務は、市と協議しながら適切に実施しているか。	B	修繕が必要な場合は、市と協議しながら計画的に実施、また必要な修繕箇所の提案等も行っている。	B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B	コピー用紙等の裏紙利用、リサイクル等、省エネ・省資源に取り組んだ。館内照明のLED化も進めた。	B	
	職員配置等の実施体制	職員、人員の適正な配置がとられているか。	B	適切な労務管理の下、管理運営に必要な人員を適正に配置した。	B	
		職員の研修、啓発等を実施しているか。	B	職場内研修をはじめ、オンライン形式での社内研修、公文協会議研修等に積極的に参加した。	B	
		管理に当たって必要な資格を有する者を適正に配置しているか。	B	ホール舞台等の管理、防火管理、AED等、資格取得者を配置した。	B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	地震や水害等の災害発生に留意して連絡体制を組んでいる。地元との避難訓練や避難計画作成にも協力している。	A	イベント時の緊急対応マニュアルの整備を適切に行っているほか、施設が避難所になっているため、地元住民の方や周辺施設の避難訓練にも積極的に対応した。
		避難訓練等は実施しているか。	B	年2回避難訓練を実施、消火設備使用訓練やAEDの取扱い研修も同時に行った。	B	
	サービス向上への取組状況	サービス向上や利用者増加に向けた取組みを行っているか。	B	自主企画事業や鑑賞教室を通して文化芸術の啓発に取り組んだ。館内に消毒液の増設や定期的な消毒を行ない、衛生環境を整え	B	
		利用者の意見を施設運営に反映させる仕組みを確立しているか。	B	感染症防止のため、「意見懇談会」を中止としたが、ロビーアンケート箱を継続設置した。	B	
		苦情、トラブルに対し、適切、迅速に対応しているか。	B	苦情・トラブルが発生した場合は、真摯に受け止め、問題原因を探り、再発防止策を講じる等、適切に対処している。	B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例がないか。	B	すべての方に公平・平等に対応した。また職員への接遇教育・指導を行った。	B	
	運営等に関する項目	事業等の実施状況	事業を計画どおり実施しているか。	B	新型コロナの影響を受け、一部事業の見直しを行ったが、市や参加者と連絡を密にし、臨機応変に対応した。	B
施設の設置目的を達成するため効果的な事業展開をしているか。(含、自主企画事業)			B	新型コロナの影響を受け、一部事業が中止となる中、感染症対策を徹底しながら鑑賞教室や育成事業・自主事業に取り組んだ。	B	
個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は適切に保管しているか。	B	各種申請書等を整理し、情報公開等にも速やかに対処できるよう、適切に保管した。	B		
	利用者情報などの個人データは適切に管理しているか。	B	申請書等は施錠できる部屋に保管した他、同様に感染症対策での来場者情報等も適切に管理した。	B		
	ホームページや広報誌等で情報提供を積極的に行っているか。	B	HPでの催事案内、市報の活用、立て看板設置、月毎の催事案内の発行、館内掲示板の活用等により積極的に情報提供を行った。	B		
収支の状況	収支計画に基づき適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき、省エネルギーや紙のリサイクル等、経費削減に努めながら運営を行った。	B		

様式第9号(第9第2項関係)

況	経理処理は適正に行っているか。	B	本社の経理部門と連携を取りながら、適正な処理を行った。	B	
施設担当課総評	<p>施設の設置目的を十分に理解し、協定書及び業務仕様書等に基づき、適切に管理運営を行っている。</p> <p>令和3年度は一部の事業、音楽会、絵画展の開催が中止又は延期となったものの、演劇・音楽鑑賞教室や自主事業「及川浩治ピアノ・リサイタル」を実施するなど、多彩な芸術・文化の鑑賞の機会及び発表の場を提供している。新型コロナウイルス感染症感染拡大により、施設利用の一部制限を設けたが、担当課に適切に報告し連携を取ったことで、市民の皆様が安全に施設を利用することができた。</p>				

評価欄の記号の意味

「A」:協定書・業務仕様書等の水準を上回っている。「B」:協定書・業務仕様書等の水準を満たしている。

「C」:協定書・業務仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。「-」:当該項目での評価対象外。

5 指定管理者による利用者アンケートの概要

実施の有無	主な回答内容	あなたは、最近2年間で何回当館をご利用、または催事で訪れていますか？ ア、5回以下・・・1名 イ、6～10回・・・0名 ウ、11回以上・・・7名 エ、利用した事がない。今回が初めて・・・0名
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		あなたは文化会館をどのようなイメージでとらえていますか？ ア、各種会合や各種イベントの場・・・4名 イ、文化芸術練習実践の場・・・4名 ウ、文化芸術発表も楽しむ場 ・・・3名 エ、生涯学習、自分を高め、磨く場・・・2名 オ、身近な場所 その他 ・・・0名

アンケートの集計結果等を適宜添付すること。

6 改善指摘事項

市からの指摘事項	指定管理者が行った措置
(平成 年 月 日)	(平成 年 月 日)
(平成 年 月 日)	(平成 年 月 日)
(平成 年 月 日)	(平成 年 月 日)
(平成 年 月 日)	(平成 年 月 日)
(平成 年 月 日)	(平成 年 月 日)